

保育のヒント～「科学する心」を育てる～

色水遊びの工夫 その1 / さいたま市立三橋保育園

進級、入園当初は、新しい保育環境に慣れるまで、緊張や戸惑いの姿が見られるかもしれません。ところが、魅力的な環境や大好きな遊びがあれば、子どもたちは遊びに夢中になり、環境が変わった不安は楽しみにより解消されます。今回は、子どもたちが大好きな遊びの一つ「色水遊び」の工夫をご紹介します。子どもたちの発想を活かした遊びが展開しています。



○ 混ぜたらみんな同じ色？ / 5歳児

1. いろいろな色の色水ができた！きれいな色できた！

2. いろいろな色を混ぜよう！

- 繰り返しやってみるが、思った色（予想）と違う
- どれも同じ色になる！？



3. きれいな色だけ混ぜても…虹色にならない…

- 混ぜると同じような色になる不思議さや疑問を感じ考え合う。



4. 塩を入れると色が混ざらないんだって！ やってみよう！

- 色ごとに塩を入れる量（塩をスプーンで入れる回数）を変える方法を、保育者から教わり挑戦する。



5.色が混ざらなくなった！きれいだね！



✦ 考察

子どもたちのイメージする色水は様々です。子どもの発想や考えを実現する手立てが得られるように、保育者も教材研究が必要になります。子どもの姿を想像しながら、環境や教材の工夫を楽しめることが、保育に活かせる援助に繋がります。

無断転載を禁ず。引用する場合は右記を必ず明記願います。「(C)公益財団法人 ソニー教育財団 ソニー幼児教育支援プログラム
幼児教育保育実践サイト <http://www.sony-ef.or.jp/sef/preschool/>」